

## 2023年12月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年8月15日

上場会社名 フトン巻きのジロー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9167 URL https://futonmaki.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 洋次郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 梶川 量由 TEL 028-666-4218  
 中間発行者情報提出予定日 2023年9月28日 配当支払開始予定日 —  
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期中間期の業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期中間期	488	—	14	—	14	—	6	—
2022年12月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期中間期	4.09	—
2022年12月期中間期	—	—

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在するものの当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 2023年12月期中間期より中間財務諸表を作成しているため、2022年12月期中間期の数値及び対前年同期増減率並びに2023年12月期中間期の前年同期増減率については記載しておりません。
3. 2023年3月31日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期中間期	1,597	521	32.7	304.12
2022年12月期	1,475	331	22.5	210.75

(参考) 自己資本 2023年12月期中間期 521百万円 2022年12月期 331百万円

- (注) 2023年3月31日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額を算定しております。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 中間期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期中間期	139	△167	127	353
2022年12月期中間期	—	—	—	—

- (注) 2023年12月期中間期より中間財務諸表を作成しているため、2022年12月期中間期の数値については記載しておりません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2023年12月期	0.00		
2023年12月期(予想)		—	—

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 2023年12月期の期末及び合計の配当金額は未定です。

## 3. 2023年12月期の業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,224	61.0	69	—	56	△19.6	34	△29.2	20.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

### ※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期中間期	1,715,000株	2022年12月期	1,574,300株
② 期末自己株式数	2023年12月期中間期	一株	2022年12月期	一株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2023年12月期中間期	1,682,789株	2022年12月期中間期	1,485,000株

(注) 当社は、2023年3月31日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため、当事業年度、前事業年度にかかる株式数につきましては、前事業年度の期首に株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間株主資本等変動計算書	7
(4) 中間キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当中間会計期間におけるわが国経済は、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高騰や物価の上昇により、各国のインフレ懸念が高まっております。これに伴い、世界的な金融引締め等が続き海外景気の下振れが国内景気に影響を及ぼすことが懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属するフトン洗い市場においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響やアトピーなどのアレルギー疾患の予防として衛生意識や健康志向が高まり、「フトンを洗いたい」というユーザーが増加しております。

このような事業環境のもと、当中間会計期間は、経営効率化と顧客満足度の向上を目的にインターネットと IT の技術を介して店舗店員がオンライン (Web 上) で接客するシステムを店舗に導入したことや、運営受託店舗 8 店舗、FC 加盟店 2 店舗を新規出店いたしました。これにより当社ブランドの店舗は、全国で 115 店まで拡大いたしました。

#### 店舗の状況

エリア	2022 年 12 月 31 日現在 店舗数	期中増減	2023 年 6 月 30 日現在 店舗数
北海道	2		2
東北	7	+ 2	9
関東	28	+ 8	36
中部	12		12
関西	2		2
中国	6		6
四国	3		3
九州	7		7
沖縄	38		38
計	105	+10	115

当社は、フトン洗い事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性は乏しいため、セグメント情報を省略しております。フトン洗い事業における主要な部門別の業績は次のとおりです。

#### (a) 直営店及び運営受託店舗

当サービスは、①一般的な衣類洗濯乾燥機に加えて、フトンを洗濯から乾燥までできるフトン専用の大型の洗濯乾燥機の 24 時間セルフサービス、②顧客が初めてフトン洗いをする場合やフトンが壊れるリスクを回避したいというニーズに応えるための洗濯及び乾燥の代行、③顧客の住む近くに店舗が無く、または店舗までフトンを運ぶことが困難な顧客のニーズに応えるため、フトンの宅配 (集荷・返却) から洗濯・乾燥まで行うサービス、④運営受託店舗からの運営受託サービス、⑤運営受託型のオーナーへの機械や設備の販売となります。

業績については、主に運営受託型店オーナーに対するランドリー機器の販売により、売上高は 348,990 千円となりました。

#### (b) FC 加盟店

当サービスの主な収入は、①FC 加盟店の出店に伴う加盟金や機械代収入、②FC 加盟店に対してロイヤリティ及び洗剤などの販売となります。

業績については、2 店舗の出店により売上高は 137,062 千円となりました。

フトン洗い事業の売上内訳

区分	金額 (千円)	前年同期比 (%)
直営及び運営受託店舗	348,990	—
FC加盟店	137,062	—
計	486,053	—

以上の結果、当中間会計期間においては、売上高 488,800 千円、営業利益 14,685 千円、経常利益 14,151 千円、中間純利益 6,878 千円となりました。なお、当中間会計期間は中間財務諸表の作成初年度であるため、前年同期との比較分析は行っていません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は 503,251 千円で、前事業年度末に比べ 20,476 千円増加しております。主な変動要因は、現金及び預金の増加 99,050 千円があったものの、売掛金の減少 71,153 千円によるものです。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は 1,093,923 千円で、前事業年度末に比べ 101,023 千円増加しております。主な変動要因は、運営受託店舗の建物の増加 152,074 千円、建設仮勘定の減少 48,741 千円によるものです。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は 353,903 千円で、前事業年度末に比べ 30,060 千円減少しております。主な変動要因は、前受金の増加 10,225 千円があったものの、未払金の減少 21,453 千円、前受収益の減少 18,862 千円によるものです。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は 721,703 千円で、前事業年度末に比べ 38,230 千円減少しております。主な変動要因は、長期借入金の減少 41,844 千円によるものです。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は 521,568 千円で、前事業年度末に比べ 189,789 千円増加しております。主な変動要因は、新株発行に伴う資本金の増加 91,455 千円、資本剰余金の増加 91,455 千円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は前事業年度末に比べ 99,050千円増加し、353,602千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りです。なお、当中間会計期間は中間財務諸表の作成初年度であるため、前年同期との比較分析は行っていません。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は139,183千円となりました。主な要因は、税引前中間純利益14,151千円、減価償却費44,047千円、長期前払費用償却費17,528千円、売上債権の減少額71,152千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は167,559千円となりました。主な要因は、新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出144,639千円、ランドリー機器の保守メンテナンス費用として長期前払費用の取得による支出17,676千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は127,425千円となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出41,844千円があったものの、株式の発行による収入182,910千円によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2023年12月期の通期業績予想につきましては、2023年8月10日に公表した業績予想から変更ありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

### (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当中間会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	254,552	353,602
売掛金	82,599	11,446
商品	67,034	68,688
前払金	2,554	245
前払費用	42,846	42,889
未収入金	11,204	7,375
未収消費税等	21,919	8,934
その他	63	10,069
流動資産合計	482,775	503,251
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	367,339	519,413
機械装置（純額）	127,149	120,141
車両運搬具（純額）	825	549
工具、器具及び備品（純額）	7,898	19,261
土地	42,442	42,442
リース資産（純額）	48,887	41,716
建設仮勘定	88,825	40,084
有形固定資産合計	683,367	783,609
無形固定資産		
のれん	49,872	47,009
ソフトウェア	12,550	43,712
ソフトウェア仮勘定	32,750	962
無形固定資産合計	95,172	91,684
投資その他の資産		
長期前払費用	162,566	163,504
差入保証金	36,500	40,280
建設協力金	15,294	14,845
投資その他の資産合計	214,361	218,629
固定資産合計	992,900	1,093,923
資産合計	1,475,676	1,597,175

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当中間会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	82,671	88,764
1年内返済予定の長期借入金	83,688	83,688
リース債務	15,242	15,545
未払金	94,661	73,208
未払費用	5,656	7,982
未払法人税等	13,542	6,275
前受金	23,100	33,325
前受収益	46,937	28,075
ポイント引当金	7,195	2,410
契約負債	9,684	12,934
その他	1,581	1,694
流動負債合計	383,963	353,903
固定負債		
長期借入金	605,148	563,304
リース債務	42,624	34,775
繰延税金負債	10,545	14,104
資産除去債務	37,557	50,987
長期未払金	13,497	7,311
預り保証金	50,560	51,220
固定負債合計	759,933	721,703
負債合計	1,143,896	1,075,606
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	177,800	269,255
資本剰余金		
資本準備金	177,800	269,255
その他資本剰余金	13,345	13,345
資本剰余金合計	191,145	282,600
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△37,165	△30,286
利益剰余金合計	△37,165	△30,286
株主資本合計	331,779	521,568
純資産合計	331,779	521,568
負債純資産合計	1,475,676	1,597,175

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	488,800
売上原価	348,927
売上総利益	139,872
販売費及び一般管理費	125,187
営業利益	14,685
営業外収益	
受取利息	1
ポイント引当金戻入益	4,785
その他	473
営業外収益合計	5,260
営業外費用	
支払利息	5,220
支払手数料	573
営業外費用合計	5,793
経常利益	14,151
税引前中間純利益	14,151
法人税、住民税及び事業税	3,713
法人税等調整額	3,559
法人税等合計	7,272
中間純利益	6,878



(3) 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	177,800	177,800	13,345	191,145	△37,165	△37,165	331,779	331,779
当期変動額								
新株の発行	91,455	91,455	—	91,455	—	—	182,910	182,910
当期純利益	—	—	—	—	6,878	6,878	6,878	6,878
当期変動額合計	91,455	91,455	—	91,455	6,878	6,878	189,788	189,788
当期末残高	269,255	269,255	13,345	282,600	△30,286	△30,286	521,568	521,568

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	14,151
減価償却費	44,047
長期前払費用償却費	17,528
のれん償却額	2,862
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△4,785
受取利息	△1
支払利息	5,220
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	2,561
売上債権の増減額(△は増加)	71,152
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,654
仕入債務の増減額(△は減少)	6,093
未収入金の増減額(△は増加)	3,829
未収消費税の増減額(△は増加)	12,985
未払金の増減額(△は減少)	△2,136
前受金の増減額(△は増加)	10,225
前払金の増減額(△は増加)	2,309
前払費用の増減額(△は増加)	△844
前受収益の増減額(△は減少)	△18,862
預り保証金の増減額(△は減少)	660
契約負債の増減額(△は減少)	3,249
その他	△10,655
小計	157,938
利息の受取額	1
利息の支払額	△5,213
法人税等の支払額	△13,542
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,183
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△144,639
無形固定資産の取得による支出	△1,462
敷金及び保証金の差入による支出	△3,780
長期前払費用の取得による支出	△17,676
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△41,844
株式の発行による収入	182,910
リース債務の返済による支出	△7,546
割賦債務の返済による支出	△6,094
財務活動によるキャッシュ・フロー	127,425
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	99,050
現金及び現金同等物の期首残高	254,552
現金及び現金同等物の中間期末残高	353,602

(5) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第三者割当増資について

当社は2023年1月5日開催の臨時株主総会において、第三者割当による新株式の発行を行うことを以下の要領で決議し、2023年1月10日に払込が完了いたしました。

募集株式の数	普通株式63株
募集株式の払込金額	1株につき金130,000円
払込金額の総額	金8,190,000円
増加する資本金	増加する資本金の額は、金4,095,000円
資本準備金の額	増加する資本準備金の額は、金4,095,000円
募集方法	第三者割当の方法により、引受人に総数を割り当てる。
申込期間	株主総会の日から払込期日
払込期日	2023年1月10日

当社は2023年1月16日開催の臨時株主総会において、第三者割当による新株式の発行を行うことを以下の要領で決議し、2023年1月20日に払込が完了いたしました。

募集株式の数	普通株式194株
募集株式の払込金額	1株につき金130,000円
払込金額の総額	金25,220,000円
増加する資本金	増加する資本金の額は、金12,610,000円
資本準備金の額	増加する資本準備金の額は、金12,610,000円
募集方法	第三者割当の方法により、引受人に総数を割り当てる。
申込期間	株主総会の日から払込期日
払込期日	2023年1月20日

当社は2023年2月8日開催の臨時株主総会において、第三者割当による新株式の発行を行うことを以下の要領で決議し、2023年2月17日に払込が完了いたしました。

募集株式の数	普通株式1,150株
募集株式の払込金額	1株につき金130,000円
払込金額の総額	金149,500,000円
増加する資本金	増加する資本金の額は、金74,750,000円
資本準備金の額	増加する資本準備金の額は、金74,750,000円
募集方法	第三者割当の方法により、引受人に総数を割り当てる。
申込期間	株主総会の日から払込期日
払込期日	2023年2月17日

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、フトン洗い事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。